



みどり まちの香 まじりつづくり

事例集

企画コンテスト

あなたのまちも
素敵な
「みどり香るまち」に
してみませんか？

ご応募
お待ち
しています



発行：
(社)日本アロマ環境協会
監修：
環境省水・大気環境局
大気生活環境室

はじめに

まちの中で、樹木や草花の香りに、心安らいだり季節の移ろいを感じたりしたことはありませんか？ふとした瞬間に香ってくる植物の良い香りは、私たちの心を豊かにしてくれる気がします。

環境省では、「かおり」の要素を取り込んだ素敵なまちづくりに取り組む地域を支援するため、平成18年度から「みどり香るまちづくり」企画コンテストを実施しています。これまでに全国各地から応募があり、着実に「みどり香るまち」が広がってきているところです。

この冊子では、当コンテストの過去の受賞企画をみどり香るまちづくりの例として紹介しています。その他にも、代表的なかおりの樹木や手法など、これから取組を始められる方へのヒントが満載です。

さあ、あなたのまちも素敵な「みどり香るまち」にしてみませんか？

目 次

概 要

「みどり香るまちづくり」企画コンテストとは	02
コラム 花咲き香り漂う環境を楽しむために	03
代表的な樹木、手法の紹介	04
コラム これから応募を考えている方へ	06

受賞企画の紹介

平成 18～21 年度受賞企画一覧	08
平成 18 年度受賞企画	10
平成 19 年度受賞企画	13
平成 20 年度受賞企画	16
平成 21 年度受賞企画	19

資 料

かおりの樹木データ一覧表	22
「みどり香るまちづくり」企画コンテスト 応募要領	26

「みどり香る まちづくり」 企画コンテスト とは

受賞企画には苗木を提供

樹木や草花を用いたまちづくりの企画を応募していただき、厳正に評価した結果、優れた企画（環境大臣賞、協会賞、入賞）には、苗木を提供します。

「みどり香るまちづくり」企画コンテストの趣旨

- ・わが国では、これまで、におい環境への取組みとしては、不快なにおいへの対策が中心でした。
- ・しかし、暮らしの「質」へのニーズが高まっている今日、従来の臭気対策だけではなく、自然の香りや地域の文化・歴史のにおいに接し快適感を得ることができるようなかおり環境を積極的に創出していくことも必要です。
- ・そこで、環境省では、まちづくりに「かおり」の要素を取り込む地域の取組みを支援するため、平成18年度から「かおりの樹木」を用いた「みどり香るまちづくり」企画コンテストを実施しています。

応募主体と対象となる企画

商店街・歩道・公園・広場・住宅地などで、かおりの樹木・草花を用い、「みどり香るまち」を演出する企画が対象です。

地方
公共団体

公園などの公共の場を、かおりの樹木を用いて整備・再生する企画など

民間企業

ビルの屋上緑化や壁面緑化にかおりの植物を用いる企画など

学校法人

通学路を、かおりの樹木を用いて季節の学び場にする企画など

住民団体
商店街
町内会など

商店街の一角に、かおりの樹木を用いた癒しの空間を演出する企画など

NPO

地域に古くからあるかおりの樹木を用いて、歴史や文化の香りを演出する企画など

審査

- ・テーマ、ねらいの明確さ
- ・実行可能性の高さ
- ・維持管理体制の適正さ
- ・一般の人への公開の状況
などの観点から評価します

表彰・副賞

- 環境大臣賞（1点）原則すべての苗木を提供
- 協会賞（3点以内）一部の苗木を提供
- 入賞（5点以内）一部の苗木を提供

募集主体

主催：環境省

共催：(社)におい・かおり環境協会、(社)日本アロマ環境協会、(社)日本植木協会

受賞企画は、環境省ホームページなどで広く紹介されます！

応募方法などの本コンテストに関する最新の情報も、みどり香るまちづくり企画コンテスト HP でご覧になれます。

http://www.env.go.jp/air/akushu/midori_machi/index.html

コラム

花咲き香り漂う環境を楽しむために



(社)におい・かおり環境協会 会長
岩崎 好陽

この企画コンテストの審査を担当し、毎回熱意のこもった提案が多いのに驚かされている。どの企画も地域の人々が集まり、手作りで知恵を出し合い、作り上げたのがうかがえ、実にすばらしい。このコンテストの大きな目的は、かおりの樹木を通して自分たちの身の回りを見直し、良好なかおり環境を創造しようということである。この企画を行うことで地域の人々のつながりが増し、さらに地域の活性化にもつながればそれに越したことはない。この企画を通して地域が元気になってもらいたいものである。

私自身も、このコンテストで受賞された地域を何箇所か訪ねたり、植樹祭にも参加したが、どの地域も多くの人々が集まり植樹し、水やりなども自分たちで実施しており、地域の期待の大きいことがうかがえる。

今までは、におい環境においては、どちらかというと悪臭を減らしていくことに重点がおかれていたが、この企画は逆に良好なかおり環境をつくり出し、育てていこうという新しい施策である。

この企画の目的とすると述べたが、最も重要なのは花が咲き香り漂う環境を皆で楽しむということではないだろうか。私たち日本人は、満開の桜や梅を見るだけで、季節を感じ、何かほっとする気持ちになる。満開のソメイヨシノは実に美しいが、香りあるオオシマザクラやスルガダイニオイはさらに五感のひとつである嗅覚まで楽しませてくれ、理屈なしにうれしくなる。

代表的な 樹木、手法 の紹介

企画に使われる代表的な樹木

普段何気なく通り過ぎる道に生えているような身近な植物の中にも、よい香りをもつものがたくさんあります。かおりの樹木は決して特別なものではなく、私たち日本人の暮らしの中に溶け込んでいるものも多いのです。

ここでは、『かおりの樹木データ一覧表』より、企画に用いられる代表的なかおりの樹木・草花とその特性を紹介します。

Spring

サクラ

サクラは耐寒性が強く、ほぼ日本全国に植えることができます。香りの源は花で、春に一齐に花が咲くと、あたりにやさしい香りが漂います。サクラの名所になることで、まちに新しい価値をつけ加えてくれることでしょ。下記の4種が代表的な品種です。



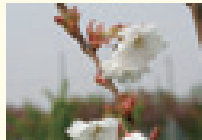
ソメイヨシノ



オオシマザクラ



スルガダイニオイ



シズカ

Autumn

キンモクセイ

おなじみの甘いかおりの樹木です。オレンジ色の小さな花は、夏が終わり、秋が来ることを知らせてくれます。丈夫な性質で手間がかかりませんが、少し寒さに弱いので、関東以南の地域におすすめです。



Summer

ラベンダー

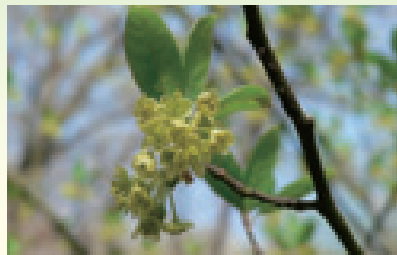
アロマテラピーやポプリでおなじみのラベンダーも、企画によく登場する植物です。暑いところが苦手なので、北関東以北の地域に向いています。香りの源は花・葉・幹ですので、花のない時期もほのかな香りが持続します。紫色も美しく、まち並みのアクセントにもなってくれます。



Winter

クロモジ

日本に自生する樹木で、一年中香りを楽しむことができます。高級楊枝として和菓子を食べる際に使用されるなど、昔から日本人の暮らしになじんできた香りです。香りの源は枝葉で、蒸留してクロモジ油をとることができます。



代表的な手法

地域の特性や環境を活かして企画を立てると、効果的な植栽を行うことができます。専門的な手法を使わずとも、ちょっとした工夫でみどり香るまちをつくることは可能です。

手法① 地域の歴史・文化・環境を活かす

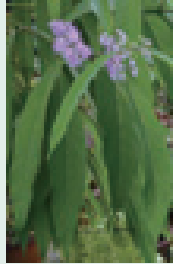
企画全体にひとつのテーマを決めると、植物が選びやすくなったり、設計図がつくりやすくなります。地域の歴史や文化などの特性に合ったテーマを設定しましょう。

また、植栽する樹木も、その土地に自生する植物を選ぶとよいでしょう。

例1：地域に自生する絶滅

危惧種タカクマムラサキの保護・増殖を目指す。

平成20年度環境大臣賞
「緑あふれ花かおりた
ようコミュニティパーク
づくり」



例2：①地域に伝わる

「歴史と文化の香り」

②周囲に自生する

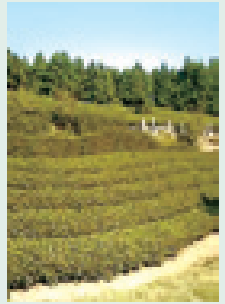
「里山の香り」

③五感に伝わる

「いい感じの香り」

をテーマとしたまちづくり。

平成21年度におい・か
おり環境協会賞「お茶香
るいい感じの里山づくり」

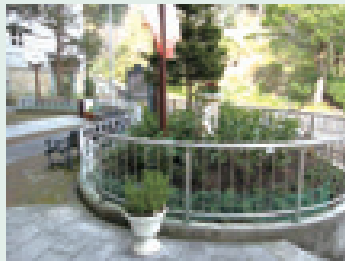


手法② 既存の施設の再生・魅力アップ

かおりの樹木・草花の植栽は、既存の施設や空間の再生・魅力アップにも効果的に利用できます。都会の小さな空間も、工夫次第で快適なかおり環境になります。小さくても香りの強い植物にするなど、かおりの樹木・草花の選び方、植栽の方法も工夫しましょう。

例3：「北野」が持つ異文化のイメージに「かおり」のイメージを加え、より个性的で魅力的なまちづくりを行う。

平成19年度日本アロマ環境協会賞「北野活性化プロジェクト・かおりでつなぐ観光名所～風見鶏 meets HERB～」



例4：かおり要素を取り込み都市緑地の再生をすることで、地域のコミュニケーションスペースとしての機能拡充を図る。

平成19年度におい・か
おり環境協会賞「四季を織
りなす新たなかおり手法
で都市緑地を再生」

これから応募を考えている方へ

～芳香性植物による緑化の斬新なアイデアを期待します～



東京農工大学地域環境科学部 教授
近藤 三雄

何気なく道を歩いていても、その植樹帯や隣接する住宅や公園などに植栽されている植物の花の香りに癒されたということは誰しもが経験することです。また、ジンチョウゲの花の香りによって爛漫の春の、キンモクセイの香りによって錦繡の秋の到来を予感することもできます。植物のもつ魅力は花や形姿の美しさだけではありません。

咲く花や葉からそこはかとなく漂ってくる芳香も大きな魅力の1つです。

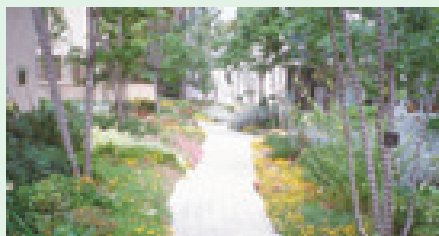
健常者であれば、目で見て花や緑の美しさを実感することができますが、目の不自由な視覚障害者の方々はそれができません。ただし花の香りはほとんどの人が共有して楽しむことができます。特に各種のストレスにさいなまれる現代社会においては、多くの人々に癒しをもたらす芳香性植物を、さまざまな緑化事業に組み込んで利用することが何よりといえます。

今、私は都市緑化のさまざまな場面で、芳香性植物による混植手法を推奨しています。全く種類の異なる植物の混植、同一植物でも異なる品種の混植など、いろいろな対応が考えられます。

いくつかの例をご紹介します。道路の植樹帯、庭や公園の植込地に、木の形も開花の時期も異なる芳香性の低木を数10種類混植し、年に1度刈り込むことによって全体の形を整えます。1年中、どこかの部位で次々と花が咲き、芳香を楽しむことができます。また常緑と落葉が混生し、葉の形や大きさ、色合いもさまざまで、全体の表情も変化に富み、実に多彩な植栽地となります。

また、ヒートアイランド対策として高く評価されている壁面緑化もツタの緑で一面覆われているだけでは芸がありません。壁面の前面にネットやフェンスを設置して、そこに花期の異なるツルバラの品種を10～20種類、混植すれば、バラ好きにはたまらない香りを長く堪能できます。バラの代わりにクレマチスの芳香性品種を混植するののも一法です。品種を選べば、それこそ真冬を除く、周年、クレマチスなどの花の香りと彩りを楽しむことができます。また、テイカカズラやスイカズラ、ムベ、カロライナジャスミンなどの種類の異なる芳香性つる植物を混植しても素敵な壁面緑化ができて上がります。(日本人にとって古くから親しまれているアヤメ科の植物の中でも丈夫で植栽しやすいジャーマンアイリスは品種によって花色も多彩で、芳香性品種も多くあります。混植することによって花色も芳香も多彩に演出できます)。

これだけではありません。芳香性植物による緑化デザインの可能性は無限です。創意工夫され、さまざまなアイデアを考え、企画提案していただけることを期待します。



都市緑化の一例(東京都中央区)

受賞企画の紹介

(平成 18 ～ 21 年度)

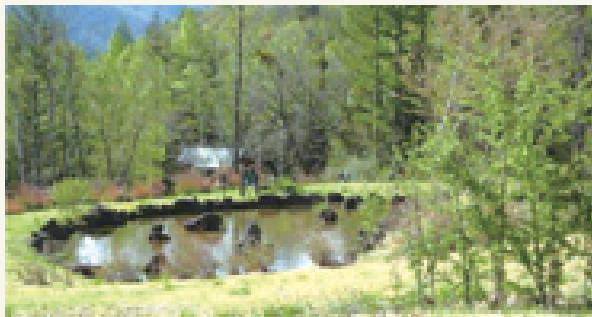
平成18～21年度

受賞企画 一 覧

⑥ 平成18年度 環境大臣賞

奈川地区「かおりとチョウの森」づくり

(長野県松本市奈川支所総務課／特定非営利活動法人信州ピオトープの会)



⑬ 平成20年度 環境大臣賞

緑あふれ花かおりただよ コミュニティパークづくり

(鹿児島県南種子町企画課)



⑦ 平成18年度 におい・かおり環境協会賞

かおりと花いっぱいコミュニティガーデンづくり

(長野県松本市公園緑地課／松本市松原地区町会連合会)

⑩ 平成21年度 環境大臣賞

石橋文化センター“憩いの森”基本構想 “文化と芸術の香りが漂う癒しの森”

(財団法人久留米文化振興会／久留米造園建設業協同組合)



⑩ 平成19年度 入賞

香りただよ 四季おりおりの競輪場

(京都府自転車競技事務所)

⑬ 平成21年度 入賞

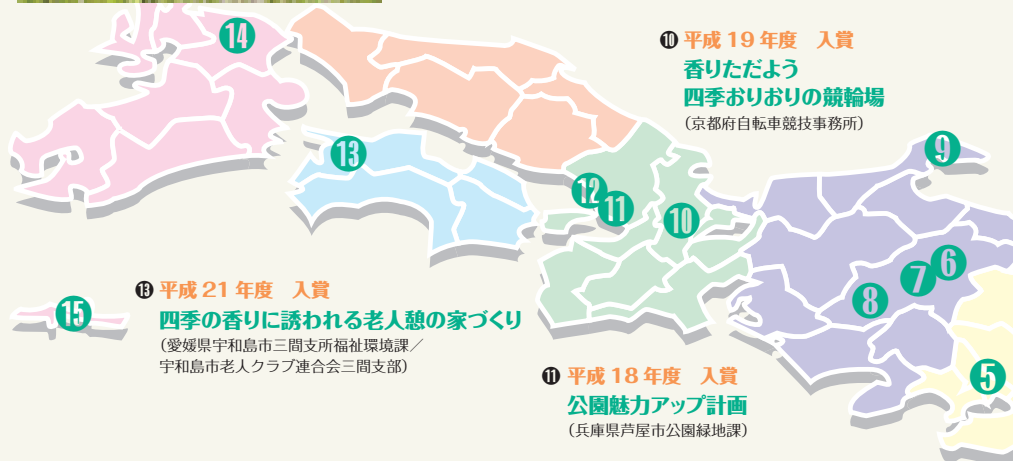
四季の香りに誘われる老人憩の家づくり

(愛媛県宇和島市三間支所福祉環境課／
宇和島市老人クラブ連合会三間支部)

⑪ 平成18年度 入賞

公園魅力アップ計画

(兵庫県芦屋市公園緑地課)



① 平成 19 年度 環境大臣賞

稚内市恵北地区「香りとさえずりの杜」コミュニティガーデンづくり

(稚内市歴史・まち研究会／稚内市恵北・増幌地区まちづくり委員会)

平成 20 年度 におい・かおり環境協会賞

稚内市中央地区「香りゃんせ通り」コミュニティガーデンづくり

(稚内市歴史・まち研究会／北海道職業能力開発大学院)



② 平成 20 年度 入賞

風薫る通学・通園路

(学校法人スコール／小岩井農牧株式会社)

④ 平成 18 年度 日本アロマ環境協会賞

TX 研究学園・葛城、千本桜まちづくり事業

(茨城県つくば市都市建設部 TX 沿線開発室／つくばエクスプレス沿線葛城・遠東地区まちづくり協議会)

⑤ 平成 19 年度 におい・かおり環境協会賞

四季を織りなす新たなかおり手法で都市緑地を再生

(東京農業大学造園科学科／世田谷区役所公園緑地課)

⑨ 平成 21 年度 日本アロマ環境協会賞

かほり絆ぐまちづくり

(奥能登すず地区活性化委員会／有限会社エステル)

⑫ 平成 19 年度 日本アロマ環境協会賞

北野活性化プロジェクト・
かおりでつなく観光名所
～風見鶏 meets HERB～

(清里ハイランドパーク株式会社
神戸事業所)



③ 平成 21 年度 におい・かおり環境協会賞

お茶香る「いい感じの里山づくり」

(シーアイトウン利府葉山株式会社／葉山町内会／葉山子ども会
／宮城県利府町地域整備課／鹿島建設株式会社東北支店)

⑧ 平成 20 年度 日本アロマ環境協会賞

自分たちの出した生ごみが生まれ変わる。
「ハーブのかほりを楽しむ街を目指して」

(橋南まちづくり委員会)

平成 18 年度
受賞企画

チョウの飛び交う かおりの森に

企画名：奈川地区「かおりとチョウの森」づくり

企画者：長野県松本市奈川支所総務課／

特定非営利活動法人信州ピオトープの会

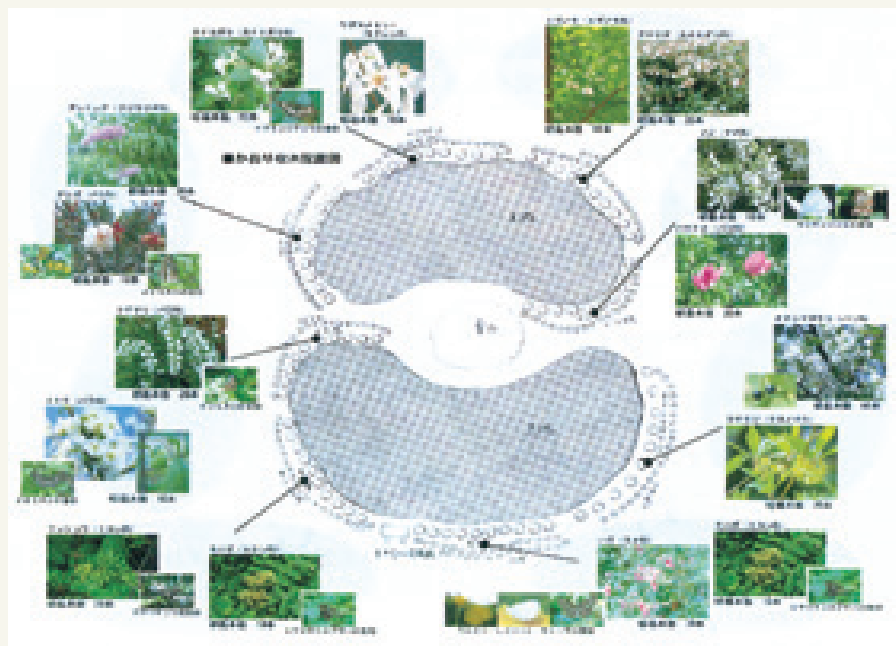
企画のねらいと効果

チョウの好むハギ、アベリア、ブッドレアなどを植えてチョウを呼び寄せようという企画。飛ぶ姿を観察したり、生きもの情報板を設置したりすることで、子どもの環境教育にも役立っています。企画のねらいは下記の4点です。

- ①かおりのある樹木を植栽して、香りを楽しむだけでなく、チョウなど昆虫の生態の学習の場としての機能をもつ。
- ②地域内外の子どもたちに、四季を通じて生きた素材により自然を感じる原体験としてもらう。
- ③子々孫々へと森を継承するために、気候風土に適した郷土樹種をできる限り選定する。
- ④NPO 法人と提携し、イベント時のガイドや自然学習時の便宜を図る。

現在、植樹された木々は開花し、香りを楽しめるだけでなく、チョウやいろいろな昆虫が飛び交う空間が創出されています。将来にわたっての鎮守の森的な地域の財産、地域内外の住民のためのかおりの資産の実現を目指しています。

植栽方法



使用した樹木

企画にはチョウが好む種類を中心に、15種類のかおり樹木が用いられています。ここでは、その一部を紹介します。

アンズ（バラ科）

花の見頃は3月～4月頃、6月～7月頃には実がなります。杏仁豆腐の原料です。オオミスジの食樹。

フジ（マメ科）

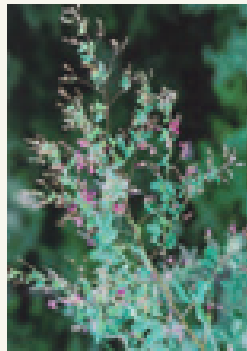
4月頃に白や紫の房状の花をつけ、あたりに上品な香りを漂わせます。ウラギンシジミの食樹。

スモモ（バラ科）

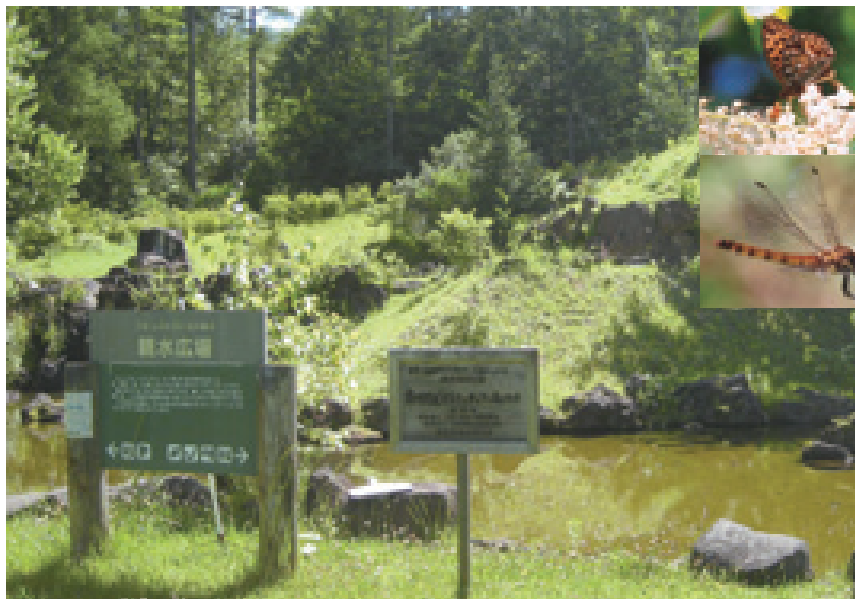
花の見頃は3月～4月頃、6月～7月頃には実がなります。梅や桜に似た白い花が咲きます。オオミスジの食樹。

ハギ（マメ科）

秋の七草のひとつ。7月～10月に赤紫の花の房をつけ、甘い香りが特徴です。コムシジ・ルリシジミ・キチョウの食樹。



花をつけ始めたハギ



かおりを通し、 いきいきと環境を学ぶ場に

特定非営利活動法人信州ビオトープの会理事（松本市職員） 塩原明彦さん

いつでも誰でも訪れることが可能で、できれば一年中香る樹木で、ヒーリングガーデンを作りたいと企画しました。

香りのする植物であると同時に、チョウの食樹を植栽すれば、チョウが訪れ、そこで成虫となって、世代交代が繰り返されるので、バタフライガーデンも兼ねることもねらいとしました。

植樹をした奈川地区は、都会から体験学習で訪れる高校生も多いので、五感に訴えながら、環境教育の場となることを目指しています。



におい・かおり環境協会賞

企画名：かおりと花いっぱいの
コミュニティガーデンづくり

企画者：長野県松本市公園緑地課/
松本市松原地区町会連合会

松本市松原地区の4つの公園にかおり植物を植樹し面的につなぐことで、地区全体のコミュニティガーデン化と、癒しの地域空間づくりを進める企画です。

松本市は「花いっぱい運動」の発祥地。花と香りを通じた快適なかおり風景づくりを進めています。

日本アロマ環境協会賞

企画名：TX 研究学園・葛城、千本桜まちづくり事業

企画者：茨城県つくば市都市建設部 TX 沿線開発室/
つくばエクスプレス沿線葛城・遠東地区まちづくり協議会

春には桜、夏にはまつりつくば、クリスマスのイルミネーションと、年間を通じて行事をつくり出し、街を活性化したいと考え応募しました。受賞が、事業を進める上での後押しになり、励みになったそうです。

事業に興味をもち、応援してくれる人、手入りに協力したい人が自動的に現れてきています。



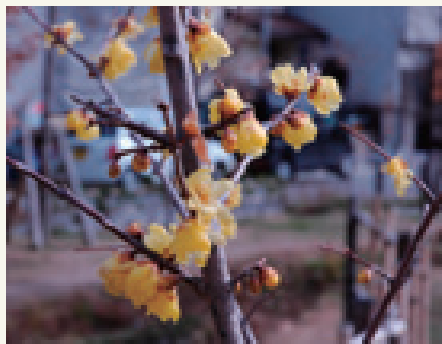
入賞

企画名：公園魅力アップ計画

企画者：兵庫県芦屋市公園緑地課

芦屋市の大樹公園は、阪神・淡路大震災により倒壊した芦屋中央地区の区画整理により整備された公園で、災害時の住民の避難地の役割を担っています。そこに、ロウバイ、ジンチョウゲといった香りのする樹木を植樹することで、“かおりの公園”としてより一層地域の方に親しまれる公園に生まれ変わりました。

植樹の際に、市長・市の関係者と、自治会を中心とする地域住民が一緒になり、一体感をもつことができたことから、その後の維持管理もスムーズに行われています。



平成 19 年度
受賞企画

香り豊かな植物で 歴史遺産に新たな息吹を

企画名：稚内市恵北地区「香りとさえずりの柱」
コミュニティガーデンづくり

企画者：稚内市歴史・まち研究会／
稚内市恵北・増幌地区まちづくり委員会

企画のねらいと効果

稚内市の旧海軍大湊通信隊稚内分遣隊幕別送信所分庁舎跡地（敷地面積約 64,000㎡）は、55 年間放置され、負の遺産となっていました。その場所に、ライラックやヘメロカリスといった「かおりの樹木」と、ラズベリーやスモなどの「実のなる樹木」を植えることで野鳥を集め、市民の憩いの場として再生しようという企画です。

植栽方法・維持管理

地域住民を中心に、自主管理による地域コミュニティガーデンづくりを行うものであり、植栽・管理についても一般の方々から公募し、メモリアルツリーとしての登録を行うなど、楽しみながら参加してもらっています。

所在地
稚内市恵北地区（旧海軍大湊通信隊稚内分遣隊幕別送信所分庁舎跡地）

**「香りとさえずりの柱」
コミュニティガーデンづくり**

一 企画の目的

2013年建設された旧海軍大湊通信隊幕別送信所跡地に「香りの樹木」と「実のなる樹木」を植栽し、香気と実がもたらす憩いの場を再生する。

地域住民を中心とした自主管理によるコミュニティガーデンとする。

一 香りの樹木

花の色や香りによって、稚内市の歴史や文化を伝える役割を果たす。また、香り豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。

一 実のなる樹木

地域住民を中心に、自主管理によるコミュニティガーデンづくりを行う。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

香りの樹木のイメージ

香りの豊かな植物を植栽し、地域の魅力を高める。また、実のなる樹木を植栽し、地域の魅力を高める。

受賞企画の紹介

使用した樹木

この企画では、かおりの樹木に加え、野鳥の好む樹木を植えることで、香りと野鳥を楽しむことができる市民の憩いの場を創出しているのが特徴です。

エゾヤマザクラ (バラ科) 一市木

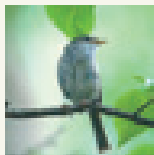
5月上旬に淡紅色の花を咲かせます。実はサクランボのような形。耐寒性が強く、20m以上の大木に育ちます。

ハマナス (バラ科) 一市花

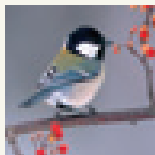
稚内のハマナスが日本で一番きれいな赤色をしているといわれています。花の見頃は夏で、秋には真っ赤な実をつけます。実はジャムやワインの原料となります。

ナナカマド (バラ科) 一市木

7月頃から実がなり、10月の終わり頃には真っ赤に熟します。野鳥の好む実です。



ウグイス



シジュウカラ



受賞をきっかけに、 みんなの心がひとつに

稚内市歴史・まち研究会事務局長（稚内市職員） 西間敏幸さん

稚内の歴史的建造物を保存するため、環境整備として応募しました。受賞をきっかけにたくさんの方々に注目していただいたことで、廃屋状態であった建物3棟のうち、1棟は地元のボランティア活動で屋根と窓を修理でき、作業を通じて、みんなの心がひとつになりました。今も多くの方に現地を訪れていただいています。



におい・かおり環境協会賞

企画名：四季を織りなす新たなかおり手法で
都市緑地を再生

企画者：東京農業大学造園科学科/
世田谷区役所公園緑地課

都会の人々に、身近な植物で季節を感じ、香りによる癒しとくつろぎを提供したいと、「かおり」を基軸としています。植物はめ込み式の緑化コンテナを設置、壁面緑化、間伐した樹木をチップ化しマッチング材として再利用するなど、さまざまな手法が試みられています。

公園の景観が明るくなったことで、子どもを安心して遊ばせることができるなど、周辺住民からも好評です。東京農業大学と世田谷区が連携して、継続的な維持管理を行っています。

日本アロマ環境協会賞

企画名：北野活性化プロジェクト・かおりでつなぐ観光名所～風見鶏 meets HERB～

企画者：清里ハイランドパーク株式会社神戸事業所

神戸布引ハーブ園と異人館を、かおりの樹木の植栽でつなぎ、「北野」のもつ異文化のイメージに「かおり」のイメージを加えることで、より個性的で魅力的なまちづくりを行う点が評価されました。

植樹は神戸で開催された「子ども環境サミット in KOBE」に関連して実施され、世界の子どもたちにより植樹され、記念となりました。樹木の生育は順調で、香りが漂ってくと好評です。



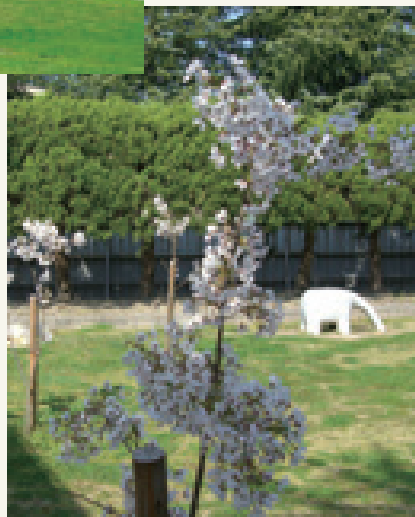
入賞

企画名：香りただよう四季おりおりの競輪場

企画者：京都府自転車競技事務所

競輪場を、誰にでも気軽に入れるようにするため、競輪場前の広場を明るくし、場内のこども広場の木を植え替え、みどり香る公共空間をつくりだしています。競輪ファンだけでなく、女性や子どもたちを含めた、多くの地域の方々に足を運んでもらい、四季おりおりの香りただよう木々を楽しんでいただきたいと企画されました。

いろいろな種類の花、季節の花が植樹され、特に桜はもともとあったものからさらに本数が増えたことで、近隣の桜の名所となり、多くの市民の方が訪れるようになりました。



平成20年度
受賞企画

絶滅危惧種を守り育てる

企画名：緑あふれ花かおりただよコミュニティパークづくり
企画者：鹿児島県南種子町企画課

企画のねらいと効果

種子島の最南端に位置する南種子町は、絶滅危惧種であるタカクムラサキが自生する数少ない地のひとつです。独立行政法人 医薬基盤研究所 薬用植物資源研究センター種子島研究部の協力を得て、タカクムラサキの保護、増殖に努めるとともに、宇宙ヶ丘公園に素敵な香りを漂わせることで、魅力ある空間を創造し、住民に憩いの場を提供する企画です。

成木から種をとり、苗をつくり、絶滅危惧種を守り育てるというねらいもあります。

植栽方法

使用した樹木

企画では絶滅危惧種のタカクムラサキを主としています。

タカクムラサキ（クマツヅラ科）

落葉低木。1,8 シネオールやリナロールなどが含まれており、清涼感のあるフルーツ香が特徴です。

環境省のレッドリストで絶滅危惧 IA 類に指定されています



レッドリストとは？

日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリストです。野生生物の保全のためには、絶滅のおそれのある種を的確に把握し、一般への理解を広める必要があることから、環境省では、レッドリストを作成・公表しています。タカクムラサキが認定されている絶滅危惧IA類とは、ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種です。



町の PR につながりました

南種子町役場 河口恵一郎さん

“香り”に目を向けたら、地域活性化のヒントがたくさんありました。タカクムラサキをはじめ、種子島にはポンカンなどの柑橘類、フリージアの花や月桃など、香りを楽しむことのできる植物がたくさんありますが、今まで農産物としてしか利用してきていませんでした。これらの植物をうまく利用し、せっけんやアロマセラピーで使用する精油など、香りを楽しみながら、地域が元気になるような特産品を作りたいと考えています。また、受賞したことで各方面から注目を集め、よいPRの場となりました。

におい・かおり環境協会賞

企画名：稚内市中央地区「香りゃんせ通り」コミュニティガーデンづくり

企画者：稚内市歴史・まち研究会／北海道職業能力開発大学校

国道、鉄道の最北の起点を“香り”の起点に、というコンセプトで企画されました。

市街地にはラベンダーなど、丘陵にはエゾヤマザクラを植栽し、“香り”をテーマとした散策路で結びつけ、市街地中心部と宗谷丘陵の融合を図ることを目指しています。

企画には学生が中心的な役割を果たしており、学校で身につけた技術や知識に可能性を感じることができました。



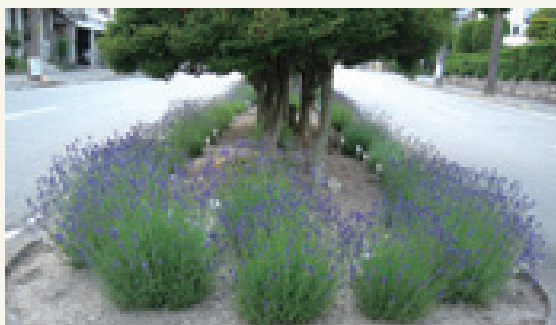
日本アロマ環境協会賞

企画名：自分たちの出した生ごみ生まれ変わる。「ハーブのかほりを楽しむ街を目指して」

企画者：橋南まちづくり委員会

かおり風景 100 選に選定されたりんご並木と交差する、全長 600m の街路樹の足元にラベンダーを植えることで、町をラベンダーの色と香りで包み、街の活性化につなげることを目指した企画です。育成に、生ごみの分別収集で得られた堆肥を活用し、環境も配慮しています。

刈り取ったラベンダーで市民がクラフトを作り、その売上を災害義捐金にするなど、まちづくりの新しい可能性を感じる企画です。



入賞

企画名：風薫る通学・通园路

企画者：学校法人スコール／

小岩井農牧株式会社

急速な開発により、街に緑が少なくなってきたことから、学校の生徒だけでなく、周辺の住民にも緑のある環境をもたらしたいと、学校周辺のフェンスを中心に植栽されています。

地域の気候風土に合った苗が提供されているので、病害虫の苦労も少なく、順調に生育しており、園児から高校生まで、生徒たちが植物の日々の手入れや世話をしています。



平成 21 年度
受賞企画

香り豊かな癒しの空間を創出し、 植木生産地久留米をアピール

企画名：石橋文化センター“憩いの森”基本構想

“文化と芸術の香りが漂う癒しの森”

企画者：財団法人久留米文化振興会／久留米造園建設業協同組合

企画のねらいと効果

香木や花木を効果的に配置することで、香り豊かな「癒しの空間」を創出しています。複層・混在した植栽をすることで、四季折々の自然景観を演出しています。

既存の文化施設やツバキ園に隣接する芝生公園にかおりの樹木・草花を植えることで、公園の魅力をさらに高めています。

植栽方法・維持管理

平成 22 年 3 月に久留米市で開催された「国際ツバキ会議」と「全国椿サミット」に合わせた時期に植栽され、「植木生産地久留米」を全国にアピールすることができました。

植物の維持管理は、「ガーデンサポーター」と呼ばれる市民ボランティアの協力が大きな支えとなっています。

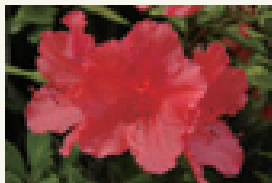


使用した樹木

この企画では、地元で生産され全国に広まった2種の植物が中心となっています。

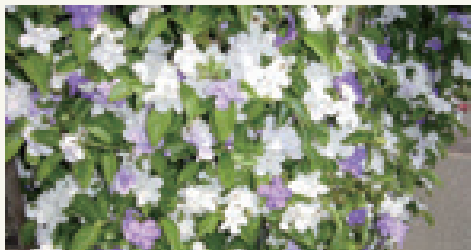
クルメツツジ

クルメツツジは市の花で、久留米市のシンボルです。



ニオイバンマツリ【匂蕃茉莉】(ナス科)

ニオイバンマツリは南米産で、半耐寒性常緑低木です。花径は2～3cmほどですが、花付きがよく、株を覆うように咲きます。花の色が紫～淡紫～白色に変化し、ジャスミンに似た芳香をもつことから、この名前(茉莉)がついています。



香りに誘われ来場者が増加

財久留米文化振興会総務課長 豊福浩二さん

いただいた樹木は順調に成長しています。もともと当センター内にあり、来場者数が多かったバラ園に加え、新たに椿の森と癒しの森ができたことで、全体の来場者数が増えました。ボランティアの方々からも、ガーデニングの知識が学べるといった感想をいただくなど、楽しんで参加していただいているようです。

におい・かおり環境協会賞

企画名：お茶香る「いい感じの里山づくり」
企画者：シーアイタウン利府葉山株式会社／葉山町内会／
葉山子ども会／宮城県利府町地域整備課／
鹿島建設株式会社東北支店

住環境において、利便性よりも緑化をはじめとする環境の美しさに重きを置こうという新しい価値観のもと、住民と企業が丸となって企画されました。

「CO₂削減」という風潮のなか、「O₂増産」というポジティブな考え方のもと、住民たち自ら植樹し、維持管理にあたっており、子どもたちも自分たちで植えた木の世話を積極的に行っています。



老若男女、たくさんの住民が参加して植樹

日本アロマ環境協会賞

企画名：かほり絆ぐまちづくり
企画者：奥能登すず地区活性化委員会／
有限会社エステル

もともと地域に自生・群生していたツバキを活かし、地元高齢者と障害者による、ツバキ石けんの製造・販売を目指す企画。石けんづくりを通じて、地元高齢者と障害者の自立につなげようとする取組みが評価されました。ツバキの緑林、ユリの栽培により、里山の整備も行うことができます。

地元のテレビ番組でも活動が取り上げられ、地域の人々が地元のよさを再認識するきっかけともなっています。



入賞

企画名：四季の香りに誘われる老人憩の家づくり
企画者：愛媛県宇和島市三間支所福祉環境課／
宇和島市老人クラブ連合会三間支部

バラをはじめとする四季の植物を植えたことで、山間部のひなびた施設が、地域の人々の憩いの場として再生しました。難しいとされるバラもすぐに開花し、植物の生育は順調です。

老人会が中心となり、園芸の専門家を招くなど、活発な活動が行われるようになり、植物の世話を通じて新たなコミュニティが形成されています。



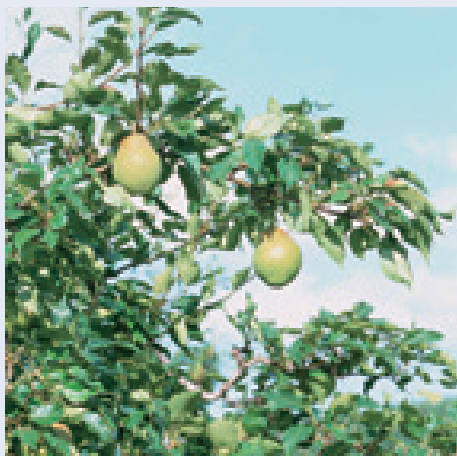
かおりの樹木 データ 一覧表



ニオイヒバ

針葉樹中・高木（植栽適期：2月～4月）

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	アカエゾマツ	高	全 国	葉	通年	弱	もむ
2	カヤ	高	全 国	実、葉	通年	弱	もむ
3	スギ	高	全 国	葉	通年	弱	もむ
4	ニオイヒバ	高	全 国	葉	通年	弱	さわる
5	ニオイヒバ 'ヨーロッパゴールド'	中	全 国	葉	通年	弱	さわる
6	ニオイヒバ 'スマラグ' (エメラルドグリーン)	中	全 国	葉	通年	弱	さわる
7	ヒノキ	高	全 国	葉	通年	弱	もむ
8	ブンゲンストウヒ 'ホープシィー'	高	1 → 2	葉	通年	弱	もむ
9	モンレーイトスギ 'ゴールドクレスト'	中	全 国	葉	通年	中、弱	さわる



カリン

落葉広葉中・高木 (植栽適期：2月～3月)

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	アオダモ	高	全 国	花	春	弱	平常
2	アンズ	高	全 国	花、実	春、夏	微弱	平常
3	ウメ 芳香品種	中	全 国	花	春、夏	中	平常
4	エゴノキ	高	全 国	花	春	微弱	平常
5	アカバナエゴノキ (赤花エゴノキ)	高	全 国	花	春	微弱	平常
6	エニシダ	中	全 国	花	春～夏	微弱	平常
7	カツラ	高	全 国	葉	秋	中	平常
8	カリン	高	全 国	実	秋～冬	中	平常
9	クロモジ	中	全 国	葉、枝	通年	中	もむ
10	コブシ	高	全 国	花、枝	春 (通年)	微弱	平常
11	マグノリア 'ワダスメモリー'	高	全 国	花、枝	春 (通年)	弱	平常
12	シデコブシ	中	全 国	花	春	弱	平常
13	ハクモクレン	高	全 国	花	春	弱	平常
14	シモクレン	中	全 国	花	春	微弱	平常
15	ニシキモクレン	高	全 国	花	春	微弱	平常
16	オオヤマレンゲ	中	全 国	花	春	中	平常
17	ウケザキオオヤマレンゲ	中	全 国	花	春	中	平常
18	ソメイヨシノ	高	全 国	花	春	微弱	平常
19	オオシマザクラ	高	全 国	花	春	強	平常
20	サクラ 'スルガダイニオイ' (駿河台句)	高	全 国	花	春	強	平常
21	サクラ 'シズカ' (静香)	高	全 国	花	春	強	平常
22	サンシュユ	中	全 国	花	春	中	平常
23	サンショウ	中	全 国	葉	通年	強	もむ
24	モモ	高	全 国	花、実	春、夏	微弱	平常
25	スモモ	高	全 国	花	春、夏	微弱	平常
26	ソシロウバイ	中	全 国	花	冬	中	平常
27	シナノキ	高	全 国	花	春	微弱	平常
28	ボダイジュ	高	全 国	花	春	弱	平常
29	ライラック	中	全 国	花	春	強	平常
30	リョウブ	高	全 国	花	夏	微弱	平常
31	アメリカリョウブ	中	全 国	花	夏	弱	平常
32	リンゴ	高	全 国	花、実	春、秋	弱	平常

常緑広葉中・高木（植栽適期：3月～6月）

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	カラタネオガタマ	中	3 → 2	花	春	特強	平常
2	キンモクセイ	中	全 国	花	秋	特強	平常
3	ギンモクセイ（銀モクセイ）	中	全 国	花	秋	中	平常
4	ヒイラギモクセイ	中	全 国	花	秋	中	平常
5	ギンヨウアカシア	中	3 → 2	花	春	中	平常
6	クスノキ	高	3 → 2	葉、枝	通年	強	もむ
7	ゲッケイジュ	中	3 → 2	葉、枝	通年	強	葉：さわる 幹：もむ
8	ゴードニア・アクニナータ （タイワンツバキ）	中	3 → 2	花	秋	弱	平常
9	サザンカ	中	3 → 2	花	秋	弱	平常
10	タイサンボク ‘リトルジェム’	中	3 → 2	花	夏	中	平常
11	ホソバタイサンボク	高	3 → 2	花	夏	強	平常
12	フェイジョア	中	3 → 2	花、実	夏、秋	中	もむ
13	ミカン	中	3 → 2	花、実	春、秋	強	平常
14	キンカン	中	3 → 2	花、実	春、秋	強	花：平常 実：もむ
15	ユズ	高	3 → 2	花、実	春、秋	中	もむ
16	メラレウカ 類	中	3 → 2	花	春	弱	平常

針葉樹低木（植栽適期：2月～3月）

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	ニオイヒバ ‘ゴールドングローブ’	低	全 国	葉	通年	弱	さわる
2	ニオイヒバ ‘ダニカ’	低	全 国	葉	通年	弱	さわる
3	ブンゲンストウヒ ‘グロボーサ’	低	1 → 2	葉	通年	弱	もむ

落葉広葉低木（植栽適期：2月～3月）

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	エクスバリーアザレア	低	全 国	花	春	弱	平常
2	エゾムラサキツツジ	低	全 国	花	春	弱	平常
3	ガマズミ	低	全 国	花	春	中	平常
4	ミヤマガマズミ	低	全 国	花	春	中	平常
5	セイヨウバイカウツギ ‘ベルエトワール’	低	全 国	花	春	中	平常
6	ニオイトサミズキ	低	全 国	花	春	弱	平常
7	ハマナス	低	全 国	花	夏	弱	平常
8	バラ （芳香品種：‘ブルームーン’ 紫、他）	低	全 国	花	春、秋	強	平常
9	キモッコウバラ	低	全 国	花	春	微弱	平常
10	モッコウバラ	低	全 国	花	春	弱	平常
11	ヒメウツギ	低	全 国	花	春	微弱	平常
12	ブッドレア	低	全 国	花	夏	弱	平常
13	ボケ	低	全 国	実	春	弱	平常
14	ミツマタ	低	全 国	花	春	微弱	平常
15	ミツマタ（赤花）	低	全 国	花	春	微弱	平常
16	メギ	低	全 国	花	春	微弱	平常

常緑広葉低木（植栽適期：3月～6月）

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	アベリア	低	全 国	花	夏～秋	中	平常
2	アベリア シネンシス	低	全 国	花	夏～秋	中	平常
3	クチナシ	低	3→2	花	春	強	平常
4	オオヤエクチナシ	低	3→2	花	春	特強	平常
5	キソケイ	低	全 国	花	春	中	平常
6	ギンバイカ	低	3→2	花、葉、枝	通年	強	平常
7	サルコッカ	低	全 国	花	春	中	平常
8	シャクナゲ (セイヨウシャクナゲ)	低	全 国	花	春	弱	平常
9	シャリンバイ	低	3→2	花	春	弱	平常
10	ジンチョウゲ	低	全 国	花	春	特強	平常
11	チャノキ	低	3→2	花	秋	弱	平常
12	ニオイバンマツリ	低	全 国	花	春	中	平常
13	ヒイラギナンテン	低	全 国	花	秋～冬	弱	平常
14	マホニア 'チャリティー' (ヒイラギナンテン属)	低	全 国	花	秋～冬	弱	平常
15	ミヤマシキミ	低	全 国	花	春	微弱	平常
16	ラベンダー	低	全 国	花、葉、幹	通年	特強	平常
17	ローズマリー	低	全 国	花、葉、幹	通年	特強	平常

つる性類（植栽適期：常緑は3月～6月、落葉は2月～3月）

番号	樹種	低・中・高木	地域適性	香る部位	香る時期 時間帯等	香り強弱	香る状況
1	アケビ	—	全 国	花、実	春	中	平常
2	クレマチス 'アーマンディー'	—	3→2	花	春	強	平常
3	サネカズラ (ヒナカズラ)	—	全 国	花	夏	中	平常
4	スイカズラ	—	全 国	花	春～夏	中	平常
5	ツキヌキニンドウ	—	全 国	花	夏	弱	平常
6	ムベ	—	全 国	花、実	春、秋	弱	平常
7	テイカカズラ	—	全 国	花	春～夏	中	平常
8	フジ	—	全 国	花	春	中	平常

〈記載事項〉

(注1) 低木は概ね2m以下、高木は概ね5m以上、中木は概ね2m～5m。

(注2) 地域適性は3区分とし、1は北海道、東北、2は関東、甲信越、中部、関西、3は中国、四国、九州としている。(3→2は、適性順で3の地域が高い)。

(注3) 植栽適期は、「関東、甲信越、中部、関西」における適期を記載している。

(注4) 香る部位：花、実、葉、枝。

(注5) 香りの強弱——特に強い：5m以上離れて香る。

強い：2～3m離れて香る。

中位：1mぐらい離れて香る。

弱い：30cmぐらい離れて香る。

微弱：鼻を近づけると香る。

(注6) 香る状況——平常：花等、自然の状態の中で香る。

さわる：葉、根、幹等手を触れると香る。

もむ：葉、根、幹等をもむと香る。

「みどり香るまちづくり」 企画コンテスト

募集の概要

(1) 趣旨目的 (概要)

- まちづくりに「かおり」の要素を取り込むことで、良好なかおり環境を創出しようとする地域の取組を支援することを目指します。
- 良好なかおり環境により、清涼感や心安らぐような空間を、また、季節のうつろいを感じられるような空間を創出します。
- かおりの伝統をいかしたみどり香るまちづくりを行います。
- 二酸化炭素の吸収源となる「かおりの樹木・草花」を積極的に利用することにより地球温暖化防止にもつながる「みどり香るまちづくり」を進めます。

(2) 対象となる企画

■企画主体

地方公共団体、民間企業、学校法人、商店会、町内会等の住民団体やNPOなど。

※ただし、植栽場所を確保していること（植栽場所を所有していない場合は、その土地の所有者の同意を得ていること）。また、植栽後の維持管理体制が明確であること。

※一つの主体において複数の企画を応募することも可能です。

■企画の要件

かおりの樹木・宿根草・その他の草花を原則として150本（株）程度以上（かおりの樹木30本程度以上を含む）用い、街区・近郊地区等の「みどり香るまちづくり」を演出する企画であること。

(3) 募集主体

主催：環境省

共催：(社)におい・かおり環境協会、(社)日本アロマ環境協会、(社)日本植木協会

(4) 表彰と結果の公表

■表彰

環境大臣賞（1点）

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗を原則としてすべて提供。

協会賞（3点以内）

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗の一部を提供。

入賞（5点以内）

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗の一部を提供。

※受賞団体への副賞は、社団法人日本アロマ環境協会より提供されます。

※一般の人がかおりの樹木・宿根草・その他の草花の恩恵を享受できない場所への植栽については、副賞の苗木・苗が提供されないことがあります。

※副賞の提供本数は複数の樹木の組み合わせ可能とし、樹木により本数を変更することがあります。

※植栽場所には、企画及び企画者の名称、受賞した人の名称、本企画コンテストの主催・共催・協力者名称、樹木等の提供者名等を記載したプレートを設置してください。

※募集主体側が負担するのは樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗の料金と輸送費のみです。植栽等にかかる経費、企画の名称等のプレート、支柱及び維持管理費は企画者側で負担してください。

応募要領

■応募に必要な書類

- (1) 登録票（環境省ホームページに掲載）
- (2) 企画の場所が分かる地図
- (3) かおりの樹木・宿根草・その他の草花配置図（平面図）
- (4) 現状写真
- (5) 主要な地点の成木時の予想図（鳥瞰図）
- (6) 概要ペーパー（A3判）
（企画の紹介文（600～800字）、使用する樹木等の本（株）数、企画の場所が分かる地図、使用する樹木等の配置図、現状写真、主要な地点の成木時の予想図等を組み合わせて作成）
- (7) 植栽場所を確保していることを示す書類（その土地を所有していることを示す書類。所有していない場合は土地所有者の同意書など）

選考の方法

(1) 選考委員

岩崎 好陽（社）におい・かおり環境協会会長
宇田川僚一（社）日本アロマ環境協会理事長
近藤 三雄 東京農業大学地域環境科学部教授
佐藤友美子（財）サントリー文化財団 上席研究フェロー
畑 正高 香老舗松栄堂社長
藤田 八暉 久留米大学教授、(社)日本アロマ環境協会顧問

(2) 企画評価の観点

「企画のテーマ・ねらい」、「アピールポイント」についての記述からテーマ性や本コンテストの趣旨に合致しているか、また、「実行可能性」、「維持管理体制」、「一般の人への公開状況」などの観点から総合的に評価します。なお、提出して頂く図や写真も評価のポイントとします。

お問い合わせ先

お問い合わせは電子メールまたは電話で受け付けます。お急ぎでない場合は、電子メールでのお問い合わせをお願い致します。

E-mail : KAORI-CONTEST @ env.go.jp

TEL : 03・5521・8299

環境省水・大気環境局大気生活環境室

詳しくは、環境省ホームページ

(http://www.env.go.jp/air/akushu/midori_machi/index.htm1)

をご覧ください。

本文中写真：コンテスト企画者及び社日本植木協会より提供
6 頁 写 真：近藤三雄（東京農業大学地域環境科学部）氏提供

「みどり香るまちづくり」企画コンテスト事例集

平成 22 年 11 月 25 日 発行

発 行：(社)日本アロマ環境協会（AEAJ）

〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目5番20号
石塚八重洲ビル 6 階

TEL：03-3548-3401 FAX：03-3548-3402

URL <http://www.aromakankyo.or.jp>

監 修：環境省 水・大気環境局大気生活環境室

表紙写真：工藤裕之



社団法人 日本アロマ環境協会
Aroma Environment Association of Japan